

■スポーツ医学科

1. 2021 年度の目標及び方針

1) 高度臨床専門職センターの充実とタスクシフティングの推進

診療アシスタントを積極的に行い、タスクシフトを進める。

2) 軟骨再生治療の推進

関節軟骨培養移植手術のみならず、PRP、脂肪由来幹細胞といった軟骨再生医療を積極的に行う

3) 小侵襲手術の推進

手術の小侵襲化をすすめ、エコーガイド下手術、needle scope 下手術を実施していく

4) オンライン診療の拡充

With Corona の時代背景を考慮し、成長期のスポーツ障害に対する telemedicine（オンライン診療）を開始する。

5) 学術活動

国内外へ学術発表を行い、当科からの研究論文、学術誌への投稿を 10 編以上行う

6) スポーツチームへの医学的サポート

オルカ鴨川 FC、楽天ゴールデンイーグルス、千葉ロッテマリーンズ、木更津ローヴァーズフットボールクラブ、ライオンファンクス、国際武道大学ラグビー部といったスポーツチームの医学サポートを実施する。

7) 関節鏡手術件数の増加

亀田総合病院での関節鏡手術件数を増やす。

8) フェロー教育

外国人に対して本格的なスポーツ医学・関節鏡手術教育を継続する。また、院内外スポーツ医学科ローテート医師を受け入れ、教育も積極的に行う。スポーツ医学科専属フェローを獲得する。

9) 医師リクルート

スポーツ医学科の持続的運営のため、医師のリクルートを行っていく。

2. 2020 年度の評価

1) PA 業務の発信、医師のリクルート

PA 業務の発信を行い医療業務の効率化をすすめている、また 2021 年 4 月から 1 名の Dr が入職した。

2) 軟骨再生治療の推進

詳細は別紙記載。増加傾向である。

3) エコー-ガイド下治療の推進

エコーガイド下手術を先導する服部医師が米国に留学し、新しい技術を会得された。

4) 最新運動器治療の拡充

HBO,PRP,ESWT,hydrorelease は通常の診療に組み込まれ、治療の一つの手段として患者様に提供している。

5) 学術活動

詳細は別紙記載。

6) オルカ鴨川 FC サポート

オルカ鴨川トップチーム、下位チームともに PA を派遣し、トレーナー業務を行った。

7) 2021 オリンピック・パラリンピック

2021 年に延期したが、大内医師が東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会大会運営局アドバイザーとして積極的に関わり、山田医師、服部医師、常守 PA、山田 PA が選手村、現場での医療業務に携わり、運営に大きく貢献した。

3. スポーツ医学科の年間活動内容と紹介

スポーツのけがを専門的に診療し、可能な限りリハビリを中心とした保存療法を行い、手術が必要となった場合でも、小さな傷で早期復帰を目指す関節鏡手術を専門にした科である。2016 年度より関節軟骨修復、アライメント矯正などの関節温存手術に力を入れている。

また、年間を通じてスポーツチームに出向き、医療的な支援、救護、トレーニング指導などを行っている。カンファレンススケジュールは以下の通りである。

- 木曜日午後：スポーツ医学科カンファレンス

4. 実績

術 式	2020 年度
関節鏡手術 (285 症例)	
膝：前十字靭帯断裂再建術、半月板修復術、滑膜切除など	234
肩：腱板修復術、関節唇修復術など	23
足：前距腓靭帯修復術、遊離体摘出術など	20
肘：遊離体摘出術、骨棘切除術など	7
手：手根管開放術	1
関節鏡手術以外 (169 症例)	
膝：軟骨培養移植、高位脛骨骨切り術、遠位大腿骨骨切り術など	146
足：アキレス腱修復術、足関節固定術、骨接合術など	9
肘：肘部管開放術、尺側側副靭帯再建術など	10
肩：人工骨頭置換術	1

手：骨片摘出	1
大腿・下腿：血腫除去	2

5.学術関係

口頭・ポスター発表

当院における上腕骨外側上顆炎(テニス肘)に対するPRP療法の考え方	山田 凌大, 大内 洋, 河瀬 麻希, 信賀 幸太郎, 市川 顕, 岡田 拓也, 高澤 修三, 山田 慎, 加藤 有紀	日本臨床スポーツ医学会誌 (1346-4159)28 巻 4 号 Page S255(2020.10)
私のエコー活用法 足部足関節における超音波ガイド下手術	服部 惣一, 大西 賢太郎, 矢野 佑治, 山川 学志, 高澤 修三, 山田 慎, 加藤 有紀, 大内 洋	日本整形外科学会雑誌 (0021-5325) 95 巻 2 号 Page S407(2021.03)
大腿骨外顆軟骨損傷を伴う内反膝の治療 自家軟骨柱移植を併用した内側楔状開大式高位脛骨骨切り術	高澤 修三, 加藤 有紀, 岡田 拓也, 服部 惣一, 山田 慎, 大内 洋	日本関節病学会誌 (1883-2873) 39 巻 3 号 Page299(2020.09)
アスリートへのハイドロリリース、徒手的アプローチによる対応 -機能改善とパフォーマンス向上のための活用- スポーツ障害に対する超音波ガイド下治療 外来・帯同現場にて	大内 洋, 山田 凌大, 河瀬 麻希, 信賀 幸太郎, 市川 顕, 岡田 拓也, 高澤 修三, 山田 慎, 加藤 有紀	日本臨床スポーツ医学会誌 (1346-4159)28 巻 4 号 Page S94(2020.10)
変形性膝関節症に対する関節内LP-PRP注射の経験	大内 洋, 山田 慎, 山田 凌大, 河瀬 麻希, 信賀 幸太郎, 市川 顕, 岡田 拓也, 高澤 修三, 加藤 有紀	日本臨床スポーツ医学会誌 (1346-4159)28 巻 4 号 Page S263(2020.10)
変形性膝関節症の新治療アプローチ Autologous conditioned plasma(赤血球・好中球を極小化したPRP)のエコーガイド下注入	大内洋	日本整形外科学会雑誌 (0021-5325) 95 巻 2 号 Page S452(2021.03)
女性アスリートに対するメディカルサポート なでしこジャパン(サッカー日本女子代表)メディカルサポート FIFA Women's World Cup France 2019 帯同報告	河瀬 麻希, 中野 江利子, 広瀬 統一, 大内 洋, 鈴木 朱美, 山口 奈美, 土肥 美智子	日本臨床スポーツ医学会誌 (1346-4159)28 巻 4 号 Page S151(2020.10)
半月板温存療法の最先端 外側円板状半月板の自然経過	加藤 有紀	日本関節病学会誌 (1883-2873)39 巻 3 号

		Page253(2020.09)
PRP therapy for UCL injury in Elite Baseball Player -Our Experience-	山田慎	JOSKAS-JOSSM 2020
大腿骨外側顆軟骨損傷を伴う内反膝への OWHTO	高澤修三	JOSKAS-JOSSM 2020

誌上発表

関節鏡下ガングリオン 切除のマーキングのために使用した塩化メチルロザニリン (商品名ピオクタニン) により皮膚潰瘍を起こした1例	岡田拓也、服部惣一、高澤修三、山田慎、加藤有紀、大内洋	創傷 11(4), 213-215, 2020.
整形外科最新トピックス 野球選手の内側側副靭帯損傷に対する PRP 療法の効果	山田慎	整形外科 Surgical Technique (2185-7733)10 巻 6 号 735-741,2020
【低侵襲手術のための術前・術中超音波活用術】陳旧性足関節外側靭帯損傷に対する超音波ガイド下低侵襲手術(足関節外側靭帯修復術)(解説/特集)	服部 惣一	整形外科最小侵襲手術ジャーナル (1342-3991)95 号 Page54-64(2020.05)
【臨床整形超音波学-エコー新時代、到来。】ネクストステップ 慣れてきたら困ること エコーガイド下手術の可能性 足関節外側靭帯損傷に対するエコーガイド下靭帯修復術を中心に(解説/特集)	服部 惣一	臨床整形外科 (0557-0433)55 巻 5 号 Page536-540(2020.05)
【整形外科診療における注射(注入)療法のコツ】外側上顆炎に対する多血小板血漿療法	大内 洋	Orthopaedics (0914-8124)33 巻 10 号 Page155-162(2020.10)
【半月板-Save the Meniscus】円板状半月板の治療 外側円板状半月板の発生,解剖学的特徴,その自然経過について(解説/特集)	加藤 有紀	整形・災害外科 (0387-4095)63 巻 5 号 Page651-659(2020.04)
慢性足関節外側靭帯損傷で踵腓靭帯損傷診断に対するダイナミック高分解能超音波検査 三次元 MRI との比較	Alvarez Carlo Antonio D, Hattori Soichi, Kato Yuki, Takazawa Shuzo, Adachi Takuya, Yamada Shin, Ohuchi Hiroshi	Journal of Medical Ultrasonics 47 巻 2 号 313-317 (2020.04)

【書籍】

整形外科医のための 膝のスポーツ診療のすべて 日本医事新報社; 第1版 (2021/3/7)

膝のスポーツリハビリテーション 日本医事新報社; 第1版 (2021/3/7)

【メディア】

『月刊ランナーズ 2021年3月号』

特別企画「[亀田総合病院 『スポーツ医学科の挑戦』] 株式会社アールビーズ

【学会誌編集】

- Journal of medical ultrasonics (editorial member) : 服部 惣一
- 日本整形外科超音波学会学会誌 編集委員 : 服部惣一 査読委員 : 大内 洋

【会議役員】

- 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会大会運営局アドバイザー : 大内 洋
- 日本オリンピック委員会強化スタッフ (医・科学スタッフ)
- 日本水泳連盟 医事委員 : 大内 洋
- 日本水泳連盟アンチ・ドーピング委員会委員 : 大内 洋
- 千葉県サッカー協会 医事委員会委員 : 大内 洋
- 日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会(JOSKAS) (評議員) : 大内 洋、加藤 有紀
- 日本臨床スポーツ医学会 (代議員) : 大内 洋
- 日本整形外科超音波学会(幹事) : 大内 洋、服部 惣一
- 東京スポーツ整形外科研究会世話人 : 大内 洋
- 千葉県足関節足部疾患研究会 (世話人) : 大内 洋
- 関東膝を語る会 (世話人) : 加藤 有紀
- 千葉県医師会健康スポーツ医学研究委員会委員 : 大内 洋

【講演会、研修会講師、座長、講師】

- 筑波大学 理療科教員養成施設 非常勤講師 大内 洋
- 亀田医療大学 非常勤講師 大内 洋
- 国際武道大学 非常勤講師 大内 洋

【スポーツチームドクター、トレーナー活動】

- 女子サッカーチームオルカ鴨川 FC チームドクター : 大内 洋 (チーフ)、山田 慎、服部 惣一、高澤 修三、チームトレーナー : 吉田 菜央、BU,U15,U18 トレーナー : 常守 宏治
- プロ野球東北楽天ゴールデンイーグルス チームドクター : 山田 慎
- サッカークラブチーム コスモ TFC U-6,U-12,U-15 チームトレーナー : 常守 宏治
- ライオンファンクス チームドクター : 服部 惣一
- スーパーラグビー・マッチドクター : 服部惣一
- ラグビートップリーグ・マッチドクター : 服部惣一
- Prehospital Immedicate Care in Sports Instructor : 服部惣一

- World Rugby Educator : 服部 惣一
- 千葉県社会人リーグ1部房総ローヴァーズ木更津FCチーフチームドクター 大内 洋
- 千葉県高校野球連盟 全国高校野球選手権千葉県大会 準々決勝戦マッチドクター 岡田拓也
- 国際武道大学非常勤嘱託医 大内 洋、山田 慎、服部 惣一、高澤 修三
- 国際武道大学ラグビー部 チームドクター：女子 服部 惣一、男子 高澤
- 明治学院大学アメリカンフットボール部セインツ チーフチームドクター：山田 慎
- 東京医科大学アメリカンフットボール部メリービバーズ チームドクター：山田 慎
- 関東学院大学アメリカンフットボール部ハリケーンズ チームドクター：加藤 有紀
- 関東高校アメリカンフットボール連盟ドクター：山田 慎
- 都立富士高等学校アメリカンフットボール部スタリオイズ チームドクター：山田 慎、
- チームトレーナー：信賀 幸太郎
- 東京都立三田高校 アメリカンフットボール部 チームトレーナー：信賀 幸太郎
- 千葉県立長狭高校 野球部、男女バスケット部 チームトレーナー：信賀 幸太郎
- 千葉県立安房高等学校 サッカー部、その他運動部 トレーナー：常守 宏治